

街に、住宅に、工場に。「電気のみち」を繋げ、広げ、保つことで、電気のある当たり前前の生活を守り続ける。



1 街や住宅、工場などに安定して電気を届けるため、配電網の更新などの作業を常に行っている 2 若手が多く風通しのよい社内のムードが安全で品質の高い施工を支える 3 台風などの自然災害に即応し、県外の電力復旧のために駆けつけた実績に贈られた感謝状

若さとチームワークで、品質の高い電気工事を。

磯貝電気工事は北陸電気工事(株)の協力店として、あわら市や坂井市を中心に北陸電力送配電が発注する配電工事を専門に行っています。発電所から送電線に変電所まで送られてきた電気を、その先の住宅やオフィス、工場などに届けるために、電柱を立て、電線を架けて「配電網」という電気のみちを作っています。新しい住宅地や工場が出来たときには、配電網を拡大。電柱や電線、変圧器などの定期的な更新を行うとともに、事故や自然災害などがあつた時には現場に駆けつけて復旧作業に従事してきました。県内だけでなく、近年では台風の被害があつた千葉県や九州

にも復旧の応援に出向きました。市民の生活や街の灯り、工場の生産活動など、当たり前の生活を守る電気事業は責任が重い仕事です。一方で、大きな使命ゆえに社会に不可欠で、景気に左右されない安定した仕事でもあります。仕事は数人のチームで担当。社員の平均年齢の若さが風通しのよさを生み、何でも言い合える雰囲気が施工品質の高さにつながっています。日々更新されていく技術の習得には、入社後に加え、1、3、5年目と定期的に富山県の北陸電気工事(株)の施設で研修を実施。電気工事士など資格取得にも費用面などをサポートしています。

磯貝電気工事の「ワザ」にときめき！

独自の技術

「手順書」に忠実な高品質な施工で、電気を安定供給。

配電工事の作業は、配電作業手順書で厳密に定められています。北陸三県のどの現場で、どの会社が工事をしても同じ品質で、安定して電気が供給できるよう、作業方法やその作業を行う理由、注意点が記載され、新しい工法が導入されると更新されます。かつては「技術は見て盗む」ものでしたが、今は「教科書」を基にして、高い施工品質が保たれる仕組みになっています。また、設計書などのデジタル化も進んでいます。



今後の展望

施工を支える人の力も高めていく。

手順が定められていても、現場で施工するのは人で、その力が会社をつくっていきます。社員一人ひとりの技術力を高めるため、資格取得などを支援するとともに、毎月末開催する「職場懇談会」で、社員全員で作業手順を確認、共有するなど、社員のレベルアップにも努めています。



Question & Answer



代表取締役
北出 晋吾さん

あわらのココが好き

あわら湯けむり横丁、芦湯

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A 電気工事は班単位での作業なので、気づいたことは自分から発信できるコミュニケーション力が大切です。また、新しいことにチャレンジしたり、仕事の中に楽しみをみつけられる人も向いています。

Q 取得できる資格や研修、サポート事例を教えてください。

A 入社したらすぐ、富山県で3カ月の新入社員研修があり、作業の基本技術を学びます。研修には石川、富山の同業者が集まり、同じ仕事で切磋琢磨していきける仲間が見つかる場でもあります。

わたしの仕事道具

ホットスティック
(間活工具)



感電の危険をなくすため、通電している電線には直接手で触れることなく、専用のスティックで作業をします。先端に付ける工具を交換すれば、電線を切ったり、被覆を取り除いたり、さまざま作業ができます。



磯貝電気工事 株式会社

〒919-0741 あわら市中川32-19
TEL.0776-74-1564 FAX.0776-74-1684
<https://www.isogai-d.com/> isogai3@mo.mitene.or.jp

設立:1976年/代表:代表取締役 北出 晋吾/資本金:1,000万円/売上:3億円/従業員数:16人/平均年齢:34.5歳/勤務地:あわら市/勤務時間 8:00~17:00/福利厚生:社会保険完備、退職金制度、特別休暇、技能手当、技能講習、社員旅行等

中学生
職場体験
受入れ企業

インターン
受入れ企業

下のコードから
企業の公式サイトを
check!

